

ボランティア活動報告(大阪支社)

第29回 日米草の根交流サミット 兵庫・姫路大会

主催：(公財) ジョン万次郎ホイトフィールド記念 国際草の根交流センター



6月25日～7月1日に開催された、「第29回 日米草の根交流サミット兵庫・姫路大会」に6月26日、27日の2日間ボランティアとして古田大阪支社長と参加しました。日米交流の先駆けとなったジョン万次郎と捕鯨船船長のホイトフィールドの歴史的友好関係を祝して、毎年開催されている日米草の根交流サミットは、100人以上の参加者が、観光・文化活動・ホームステイなどを経験することで、両参加国の相互理解を深めると共に友好関係を築くものです。

26日には、オープニング式典と歓迎レセプションがあり、そのお手伝いをしました。ジョン万次郎 子孫 中濱 文さん、捕鯨船船長 子孫 スコット・ホイトフィールドさん、ペリー提督 子孫 マシュー・ペリーさん、井戸兵庫県知事、清元姫路市長など普段お会いすることができない方々とお話しをさせていただきました。

27日は、アメリカから来日されている方々を、バスでホームステイ先へ送り届けました。車内では参加者とお互いの国について話したりし、楽しい交流の時間をもつことができました。また、小学生の参加者も多く、忘れ物をしないよう注意することや確実な誘導など、対応力が必要とされ、大変でしたが非常にやりがいのある経験になりました。

参加者が楽しそうに交流する様子を見て、たとえ言葉が通じなくても、国境を越えて、人と人が繋がるのはすばらしいことだと再認識しました。また、海外の方と交流する中で、日本人としてもっと日本のことをしっかり知っておくことが大切だと感じました。経験できない貴重な機会となり、大変勉強になった2日間でした。

(和田ころろ)

